【領事班からのお知らせ】 フィリピンにおける新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の対応について（その 191：「警戒レベル」の変更・継続）

- 2022/01/15 土 16:25

【ポイント】

●1月16日（一部地域は14日）から1月31日までの警戒レベルの変更・継続が発表されました。

【本文】

1 警戒レベル

1月12日及び13日、フィリピン政府は1月16日（一部地域は14日）から1月31日までの警戒レベルの変更・継続を発表しました。

各地域の警戒レベルは以下のとおりです。

(1)警戒レベル3を課す地域

【ルソン地方】

- ・ マニラ首都圏（NCR）（16日から）
- ・ コルディリエラ行政地域（CAR）：バギオ市、イフガオ州、マウンテン・プロビンス州（以上16日から）、ベンゲット州、カリंगा州、アブラ州（以上14日から）
- ・ 地域1（イロコス地域）：ダグパン市、南イロコス州（以上16日から）、ラ・ウニオン州、北イロコス州、パンガシナン州（以上14日から）
- ・ 地域2（カガヤンバレー地域）：サンティアゴ市、カガヤン州（以上16日から）、ヌエバ・ビスカヤ州、イザベラ州、キリノ州（以上14日から）
- ・ 地域3（中部ルソン地域）：アンヘレス市、アウロラ州、バターン州、ブルカン州、オロンガポ市、パンパンガ州、サンバレス州（以上16日から）、ヌエバ・エジハ州、タルラック州（以上14日から）
- ・ 地域4A（カラバルソン地域）：リサール州、バタンガス州、カビテ州、ラグナ州、ルセナ市（以上16日から）、ケソン州（14日から）
- ・ 地域4B（ミマロパ地域）：マリンドウク州、ロンブロン州（以上16日から）、オクシデンタル・ミンドロ州、オリエンタル・ミンドロ州（以上14日から）
- ・ 地域5（ビコル地域）：北カマリネス州、カタンドゥアネス州、ナガ市、ソルソゴン州（以上16日から）、南カマリネス州、アルバイ州（以上14日から）

【ビサヤ地方】

- ・ 地域6（西ビサヤ地域）：イロイロ市、イロイロ州、西ネグロス州、ギマラス州（以上16日から）、バコロド市、アクラン州、カピズ州、アンティーケ州（以上14日から）
- ・ 地域7（中部ビサヤ地域）：ラプラプ市、ボホール州、セブ州、東ネグロス州（以上16日から）、セブ市、マンダウエ市（以上14日から）
- ・ 地域8（東ビサヤ地域）：オルモック市、ビリラン州、東サマル州、レイテ州、北サマル州、南レイテ州、西サマル州（以上16日から）、タクロバン市（14日から）

【ミンダナオ地方】

- ・ 地域9（サンボアンガ半島地域）：イサベラ市、サンボアンガ市、南サンボアンガ州（以上16日から）
- ・ 地域10（北ミンダナオ地域）：ブキドノン州、イリガン市、西ミサミス州、東ミサミス州（以上16日から）、カガヤン・デ・オロ市（14日から）
- ・ 地域11（ダバオ地方）：南ダバオ州、北ダバオ州（以上16日から）、ダバオ市（14日か

ら)

- ・地域 12 (ソクサージェン地域) : ジェネラルサントス市、南コタバト州 (以上 16 日から)
- ・地域 13 (カラガ地方) : 南スリガオ州、北アグサン州 (以上 16 日から)、ブトゥアン市、南アグサン州 (以上 14 日から)
- ・バンサモロ自治地域 (BARMM) : 南ラナオ州 (16 日から)、コタバト市 (14 日から)

なお、「警戒レベル 3」(NCR) 地域の「COVID-19 対応のための警戒レベル・システムの全国的な実施に関するガイドライン」の内容につきましては、2022 年 1 月 2 日付けの案内をご確認ください。https://www.ph.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/11_000001_00702.html

(2)警戒レベル 2 を課す地域 (いずれも 16 日から)

【ルソン地方】

- ・コルディリエラ行政地域 (CAR) : アパヤオ州
- ・地域 2 (カガヤンバレー地域) : バタネス州
- ・地域 4B (ミマロパ地域) : パラワン州、プエルトプリンセサ市
- ・地域 5 (ビコル地域) : マスバテ州

【ビサヤ地方】

- ・地域 7 (中部ビサヤ地域) : シキホル州

【ミンダナオ地方】

- ・地域 9 (サンボアング半島地域) : 北サンボアング州、サンボアング・シブガイ州
 - ・地域 10 (北ミンダナオ地域) : カミギン州、北ラナオ州
 - ・地域 11 (ダバオ地方) : ダバオ・デ・オロ州、西ダバオ州、東ダバオ州
 - ・地域 12 (ソクサージェン地域) : 北コタバト州、サランガニ州、スルタン・クダラット州
 - ・地域 13 (カラガ地方) : ディナガット・アイランズ州、北スリガオ州
- ・バンサモロ自治地域 (BARMM) : バシラン州、マギンダナオ州、スールー州、タウイタウィ州

(3)その他全ての州、高度化された都市 (HUCs)、独立構成都市 (ICCs) は警戒レベルの分類を継続する。

2 在留邦人及び短期渡航者の皆様におかれては、感染予防に万全を期すとともに、コミュニティ隔離措置、感染状況、医療事情、航空便、入国に係る規制 (検査・検疫措置を含む。) 等に関する最新情報に引き続き注意してください。

【関連情報】

●新興感染症に関する省庁間タスクフォース (IATF)

- ・決議第 156-C 号 : 警戒レベルの変更

<https://www.officialgazette.gov.ph/downloads/2022/01jan/20220112-IATF-RESO-156C-RRD.pdf>

- ・決議第 157-A 号 : 警戒レベルの変更・継続

<https://www.officialgazette.gov.ph/downloads/2022/01jan/20220113-IATF-157A-RRD.pdf>

+++++

【以下、新型コロナウイルス関連情報】

●当館ホームページ (フィリピン国政府の発表・関連情報等 (フィリピンへの入国を予定の方へ))

https://www.ph.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00309.html

.....
この情報は、在留届、メールマガジン及び「たびレジ」に登録されたメールアドレスに自動的に配信されております。情報は同居家族の方にも共有いただくとともに、同居家族の方が本メールを受信していない場合は、在留届へのメールアドレスの登録、または当館メールマガジンに登録をお願いします。

在留届・たびレジ登録

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/https://www.ezairyu.mofa.go.jp/ORRnet/>)

メールマガジン登録 (<https://www.mailmz.emb-japan.go.jp/cmd/ph.html>)

(問い合わせ窓口)

○ 在フィリピン日本国大使館

住所：2627 Roxas Boulevard, Pasay City, Metro Manila

電話：(市外局番 02) 8551-5710

(邦人援護ホットライン) (市外局番 02) 8551-5786

FAX：(市外局番 02) 8551-5785

ホームページ：http://www.ph.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

○ 在セブ日本国総領事館

住所：8th Floor, 2Quad Building, Cardinal Rosales Avenue, Cebu Business Park, Cebu City

電話：(市外局番 032) 231-7321 / 7322

FAX：(市外局番 032) 231-6843

ホームページ：https://www.cebu.ph.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

○ 在ダバオ日本国総領事館

住所：4th Floor, B.I. Zone Building, J.P. Laurel Avenue, Bajada, Davao City 8000

電話：(市外局番 082) 221-3100

FAX：(市外局番 082) 221-2176

ホームページ：https://www.davao.ph.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html